

部門名	一般土木工事（中規模）
案件名	野波漁港野波西沖防波堤改良その2工事
工期（始）	令和3年10月12日
工期（終）	令和4年3月28日
場所	鹿島町
事業者名	カナツ技建工業(株)
代表者名	代表取締役 金津 任紀
技術者役職	主任技術者
技術者名	三神 喜幸
工事概要	防波堤用ブロック製作 ・消波ブロック 12t型 N=58個 ・被覆ブロック 4t型 N=98個
表彰理由	本工事は、野波漁港の防波堤改良工事に使用する被覆（58個）及び消波（98個）のブロックを屋外製作するものであり、気温・天候などの気象条件の制約を受けるなか、コンクリート打設・養生及び型枠転用において適切な工程管理のもと、迅速かつ安全な施工が行われた。また、品質も確保しつつ、大幅な工事短縮が図られた優良工事であった。

本工事の表彰技術者である、カナツ技建工業株式会社の主任技術者（当時）三神喜幸氏は受賞の感想を、「今回、表彰いただきましたこと、大変うれしく、また、光栄に思います。」と話す。

本工事で苦勞したことは、「施工ヤードで安全に作業が行えるように、型枠の組立解体時の配置計画や製作物の仮置の配置検討、また、工程管理で、冬季は低気温や強風等で施工が難しくなるため早期完成を目指しそれが実施できたことです。」、心掛けたこと



とは、「出来栄え向上のため、コンクリートの品質管理の徹底及び養生方法の検討と実施です。」と語る。

三神氏は仕事における今後の目標は、「作業員の安全確保を第一に、任された現場をしっかり管理し、完成したときの達成感をみんなで一緒に味わうことです。」やりがいについては、「工事現場に携わる人員全員が積み重ねてきた実績と経験や技術に基づき、「構造物完成」というひとつの目標に向かうこと。また、完成時には関係者全員で成果物を作ったという達成感を得られるところです。」と話す。

これから建設業界を目指す人へは、「現場は基本的に外仕事なので、気象、地質、立地条件によっては厳しい環境など大変なことが多いかもしれませんが、苦勞した分、それ以上にやりがいや達成感を得られる場面がたくさんあります。その達成感や喜びを是非とも味わってみたいと思います。」とメッセージを送った。

最後に、三神氏が勤務するカナツ技建工業株式会社について紹介してもらいました。「土木、建築、水処理施設管理など幅広く地域のお役に立てる会社です。働きやすい職場づくりにも積極的に取り組んでいます。」。



カナツ技建工業 株式会社
(写真左) 代表取締役 金津氏
(写真右) 主任技術者 三神氏